

学期	月	時数	内容	項目名	学習目標 学習活動	評価の観点		
						知	思	態
1 学期	4月	9	D 情報 (2)	ソフトウェアの応用と情報セキュリティ、情報モラル ①デジタル作品の製作 ②情報セキュリティ ③情報モラル	○アプリケーションソフトの機能を知り、目的に応じた加工をしてデジタル作品の製作を行う。	○	○	○
	5月				○情報セキュリティの重要性と危険を防ぐための技術を知る。 ○情報モラルの必要性和情報を収集・発信するときに注意することを知る。	○		○
					○情報社会で人権などの権利を尊重する必要性を考える。	○		
					○計測・制御システムの仕組みを知る。 ○基本的なプログラムを制作する。	○		
	6月			○情報の技術の学習を振り返り、家庭や学校生活における計測・制御に関わる身近な不便さから問題を見だし、課題を設定する。 ○課題の解決策を、条件を踏まえて構想して、プログラムの試行・試作を通じて設計を具体化し、フローチャートにまとめる。			○	
	7月			計測・制御による問題解決	○工程表をもとに、適切なプログラムを制作する。	○	○	
9月	9月	○動作の確認及びデバッグを行う。 ○社会で利用されているロボットと比較するなどし、目的が達成できなかった原因や、さらに改善できる点をまとめる。			○			
			これからの情報の技術 ①情報の技術の学習をふり返ろう	○情報の技術の見方・考え方について考える。	○			
	2 学期	7.5	A 材料と加工 (2)	問題解決の手順 ①課題の設定 ③設計	○設定した課題に基づき、製作物を構想・試作する。 ○課題を解決する製作品の設計図・工程表を具体化する。	○	○	
③金属製品の製作					○製作品の材料取りを行う。			○
10月				○切断作業を行う。			○	
					11月	○製作品の仕上げを行う。		
12月				○製作費の仕上げと検査・点検、必要に応じた改善・修正を行う。				
					1月			
3	2							

学期	月				○		○
	3月	1	振り返り ①技術分野での問題解決を振り返ろう	技術分野の学習を振り返り、私たちの未来へつなげよう ○技術の学習を振り返り、技術の見方・考え方について確認する。		○	

学習連絡表

画・評価計画

評価規準
評価方法
<p>・アプリケーションソフトの機能を理解して、それを応用したデジタル作品の製作ができる。</p> <p>(学習プリント・作品)</p>
<p>・情報セキュリティに関わる基礎的な仕組みを説明できる。 (定期考査)</p> <p>・情報社会において適正に活動しようとしている。 (学習プリント・作品)</p>
<p>・情報モラルの必要性と情報を発信する時の注意点について説明できる。</p> <p>(定期考査)</p>
<p>・計測・制御の仕組みを理解し、簡単なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。</p> <p>(学習プリント・作品)</p>
<p>・計測・制御に関わる問題を見だし、課題を設定できる。 (学習プリント・作品)</p> <p>・入出力されるデータの流れをもとに解決策となる計測・制御システムを構想し、情報処理の手順を具体化することができる。 (作品)</p>
<p>・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる。 (作品・授業観察・定期考査)</p> <p>・制作工程表に基づき、設計と実際の動作を確認しながら、合理的な解決作業を考えることができる。 (授業観察)</p>
<p>・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとしている。 (学習連絡表)</p> <p>・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正しようとしている。 (授業プリント・授業観察)</p>
<p>・生活や社会に果たす役割や影響について情報の技術の概念を説明できる。</p> <p>(学習プリント)</p>
<p>・製作品の構想図をかき、試作品を製作することができる。 (学習プリント・作品)</p> <p>・必要な図面や表をかきあらかわすことができる。 (学習プリント)</p>
<p>・課題の解決策となる製作品の大きさ・形状・構造など、使用場所や加工方法・使用できる材料などの制約条件に基づいて構想し設計や計画を具体化できる。 (学習プリント・作品)</p>
<p>・安全・適切に材料取り、材料取り・切断・部品加工を行うことができる。 (授業観察・作品)</p>
<p>・安全・適切に仕上げと検査・点検、必要に応じた改善・修正ができる。 (作品・定期考査)</p>
<p>・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう他者と協働して粘り強く改善・修正しようとしている。</p>

(授業観察・学習プリント)

・技術にかかわる問題を解決するには、よい面と悪い面の両面を意識し、最適な解決策を考えている。

(学習プリント)

→授業開始時に本時の学習内容を記録し、授業終了時に本時に理解したことを書かせる専用の報告書で教科担任が保管